



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場取引所 東大

上場会社名 日東紡

コード番号 3110 URL <http://www.nittobo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 南園 克己

問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部経理財務部長 (氏名) 宇佐見 陽

TEL 03-3514-3810

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	20,736	3.0	1,580	21.4	1,510	45.2	694	91.9
23年3月期第1四半期	20,132	△5.7	1,301	—	1,040	—	361	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 760百万円 (175.4%) 23年3月期第1四半期 276百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.48	—
23年3月期第1四半期	1.81	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	125,547	55,542	43.1
23年3月期	128,049	55,785	42.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 54,063百万円 23年3月期 54,313百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当予想につきましては、未定であります。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,000	△2.9	2,700	△10.2	2,400	△6.6	1,000	△16.2	5.02
通期	82,000	△2.6	5,500	△15.3	5,100	△15.0	2,400	△14.5	12.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	247,677,560 株	23年3月期	247,677,560 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	48,290,958 株	23年3月期	48,289,427 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	199,387,389 株	23年3月期1Q	199,496,591 株
----------	---------------	----------	---------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]2ページ記載の「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

2. 平成24年3月期の配当予想額につきましては、業績動向等を勘案した上で、開示が可能となり次第速やかに開示致します。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 補足情報.....	3
4. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞や電力供給不足が懸念されるなど、先行きが不透明な状況で推移しました。

繊維事業は、消費者の購買意欲が低下するなか、コストダウンや高付加価値品への転換を進めてまいりました。

グラスファイバー事業は、電子材料用途、強化プラスチック用途は電気・情報機器分野を中心に堅調に推移し、産業資材用途は建築・土木分野が伸長しました。

環境事業は、断熱材分野は省エネ・環境対応関連の需要が継続し堅調に推移しましたが、エンジニアリング・工事分野は国内設備投資の回復遅れ等の影響を受けました。

医薬・飲料事業は、体外診断薬分野は国内・海外での拡販を進め、スペシャリティケミカルス分野、飲料分野は新商品の上市などを図ってまいりました。

その他の事業は、不動産・サービス事業など概ね前期並みに推移しました。

この結果、日東紡グループの売上高は207億36百万円、営業利益は15億80百万円、経常利益は15億10百万円、四半期純利益は6億94百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,255億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億1百万円減少しました。主な要因は、現金及び預金の減少などです。

負債は700億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億58百万円減少しました。主な要因は、長期借入金の減少などです。

純資産は555億42百万円となり、自己資本比率は43.1%と前連結会計年度末に比べ0.7ポイント上昇しました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、今後の市況悪化及び余震の発生による特別損失追加計上の懸念等を勘案し、平成23年5月11日に公表した業績予想を下方修正いたしました。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 補足情報

当社は、経営に関して大所高所から多面的なご意見を頂く場として、本年8月1日にアドバイザリーボードを設置いたしました。

世界経済の構造変化が続く中、当社グループは、「人と地球環境に貢献する企業」として諸責任を将来にわたって果たしていくため、事業基盤の強化と企業価値の向上に努めております。

こうした企業目標の達成の観点から、この度、設置したアドバイザリーボードの方々には、中国を始めとしたアジアビジネスの更なる展開を始め、グローバルな視点から、事業運営全般にわたって貴重なアドバイスを頂くこととしております。

【アドバイザリーボードのメンバー（当社アドバイザー）】

みずほフィナンシャルグループ

名誉顧問 齋藤 宏 氏

伊藤忠商事株式会社

代表取締役社長 岡藤 正広 氏

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,660	10,965
受取手形及び売掛金	24,254	24,179
商品及び製品	7,010	6,965
仕掛品	3,176	3,551
原材料及び貯蔵品	12,901	13,828
繰延税金資産	1,659	1,551
短期貸付金	10	10
その他	1,597	1,522
貸倒引当金	△74	△36
流動資産合計	65,197	62,538
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,019	13,915
機械装置及び運搬具(純額)	8,379	7,757
土地	17,645	17,647
リース資産(純額)	732	740
建設仮勘定	340	938
その他(純額)	826	801
有形固定資産合計	41,943	41,801
無形固定資産	1,810	1,754
投資その他の資産		
投資有価証券	9,535	9,509
長期貸付金	20	19
繰延税金資産	8,827	9,269
その他	782	720
貸倒引当金	△68	△65
投資その他の資産合計	19,097	19,453
固定資産合計	62,851	63,009
資産合計	128,049	125,547

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,533	9,795
短期借入金	6,540	6,420
1年内返済予定の長期借入金	9,796	8,959
リース債務	136	143
未払法人税等	434	397
繰延税金負債	6	2
賞与引当金	1,489	646
災害損失引当金	912	589
その他	4,823	5,933
流動負債合計	33,672	32,889
固定負債		
長期借入金	19,044	17,478
リース債務	630	606
繰延税金負債	87	85
退職給付引当金	11,986	12,024
修繕引当金	4,474	4,618
事業構造改善引当金	657	657
その他	1,709	1,644
固定負債合計	38,590	37,115
負債合計	72,263	70,005
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	23,062	23,062
利益剰余金	21,940	21,637
自己株式	△8,860	△8,860
株主資本合計	55,841	55,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	574	460
為替換算調整勘定	△2,101	△1,935
その他の包括利益累計額合計	△1,527	△1,474
少数株主持分	1,471	1,479
純資産合計	55,785	55,542
負債純資産合計	128,049	125,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	20,132	20,736
売上原価	14,347	14,498
売上総利益	5,785	6,238
販売費及び一般管理費	4,484	4,658
営業利益	1,301	1,580
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	96	134
持分法による投資利益	41	126
受取賃貸料	26	21
その他	64	95
営業外収益合計	230	380
営業外費用		
支払利息	184	152
退職給付会計基準変更時差異の処理額	114	111
為替差損	73	54
その他	119	131
営業外費用合計	491	449
経常利益	1,040	1,510
特別利益		
貸倒引当金戻入額	13	—
特別利益合計	13	—
特別損失		
固定資産処分損	84	13
環境対策費	158	—
災害による損失	—	782
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	184	—
その他	11	—
特別損失合計	439	796
税金等調整前四半期純利益	614	714
法人税、住民税及び事業税	84	278
法人税等調整額	150	△271
法人税等合計	234	7
少数株主損益調整前四半期純利益	379	707
少数株主利益	17	12
四半期純利益	361	694



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	379	707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△265	△112
繰延ヘッジ損益	78	—
為替換算調整勘定	28	136
持分法適用会社に対する持分相当額	55	29
その他の包括利益合計	△103	53
四半期包括利益	276	760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258	746
少数株主に係る四半期包括利益	17	14

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	繊維事業	グラスファイバー事業	環境事業	医薬・飲料事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	1,813	11,963	3,278	2,641	436	—	20,132
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	132	84	9	6	△234	—
計	1,813	12,095	3,363	2,651	442	△234	20,132
セグメント利益又は損失 (△)	86	1,111	△196	384	86	△170	1,301

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△170百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	繊維事業	グラスファイバー事業	環境事業	医薬・飲料事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	1,586	11,629	4,030	3,099	390	—	20,736
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	100	179	72	39	△392	—
計	1,587	11,730	4,210	3,172	429	△392	20,736
セグメント利益又は損失 (△)	46	1,034	154	329	82	△67	1,580

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△67百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。